

StateModelTest でひっかかる場合のチェック法

The screenshot shows the Eclipse IDE with a JUnit test failure. The test is `lesson13.test1.StateModelTest`. The failure message is `org.junit.ComparisonFailure: expected:<...配送を終了しました[->Waiting]>`. A comparison window is open, showing the expected and actual results. The expected result is `配送を終了しました[->Waiting]` and the actual result is `配送を終了しました[->Waitin]`. The difference is highlighted in red. A blue callout box points to the difference, stating: `期待される結果と異なる部分が強調されている`. Another blue callout box points to the failure message, stating: `org.junit.Com... の部分をダブルクリックすると比較表示されてどこが違うかがわかる`.

期待される結果と異なる部分が強調されている

org.junit.Com... の部分をダブルクリックすると比較表示されてどこが違うかがわかる

Expected	Actual
1=== 配送開始 ===	1=== 配送開始 ===
2 配送を開始しました[->Delivering]	2 配送を開始しました[->Delivering]
3 配送を終了しました[->Waiting]	3 配送を終了しました[->Waitin]
4 配送を開始しました[->Delivering]	4 配送を開始しました[->Delivering]
5 荷崩れが起きたので緊急停止します[->EmergencyStop]	5 荷崩れが起きたので緊急停止します[->EmergencyStop]
6 リセットしました[->Waiting]	6 リセットしました[->Waiting]
7=== 「待ち」状態からのチェック ===	7=== 「待ち」状態からのチェック ===
8 (その操作は無効です)	8 (その操作は無効です)
9 (その操作は無効です)	9 (その操作は無効です)
10 配送を開始しました[->Delivering]	10 配送を開始しました[->Delivering]
11=== 「配送中」状態からのチェック ===	11=== 「配送中」状態からのチェック ===
12 (その操作は無効です)	12 (その操作は無効です)
13 荷崩れが起きたので緊急停止します[->EmergencyStop]	13 荷崩れが起きたので緊急停止します[->EmergencyStop]
14=== 「緊急停止」状態からのチェック ===	14=== 「緊急停止」状態からのチェック ===
15 (その操作は無効です)	15 (その操作は無効です)
16 (その操作は無効です)	16 (その操作は無効です)
17 リセットしました[->Waiting]	17 リセットしました[->Waiting]
18	18